

清瀬市コミュニティバス 車両買換えの方針について

地域公共交通会議資料 (No.2)

平成 31 年 1 月 24 日

1. 買換え理由

当市のコミュニティバスは平成 19 年 1 月に運行を開始して以来、平成 31 年度で 13 年目を迎える。運行開始時に導入した 3 台の車両は耐用年数の目安(11 年 6 か月)を過ぎており、毎日乗客を乗せる車両に万が一にも事故等があってはならないので、安全運行の為、買い換えを行う。

2. 買換え予定時期

平成 31 年度から 33 年度までの 3 か年で 1 年に 1 台ずつ買換える。

3. 車両金額・支払方法

1 台に付 1,700 万円を 5 年間の減価償却で運行経費に計上する。

(償却期間)

- ・ 1 台目 平成 31 年から平成 35 年まで
- ・ 2 台目 平成 32 年から平成 36 年まで
- ・ 3 台目 平成 33 年から平成 37 年まで

4. 車種・仕様等

日野ポンチョ ロングタイプ(型式：2DG-HX9JLCE、現行車両の後継車種)

(主な変更事項)

- ・平成 28 年排出ガス規制に適合
- ・トランスミッションが AT に変更
- ・車内灯の LED 化
- ・座席が全席、前向きに変更

※別途 IC カード決済対応運賃箱を設置する。

5. 納車までのスケジュール

発注(仕様決定)から納車まで約 4 か月要する見込み。

(参考)現行車両の概況について

① 走行キロ数(H30年11月30日時点)

- ・168号車 342,193 k m(H18年11月登録、12年0か月経過)
- ・169号車 353,747 k m(同上)
- ・170号車 344,019 k m(同上)

② 車両の状態

- ・外装、内装とも痛みが激しい。
- ・エンジンは整備で何とか状態維持している。MTの為、駆動系のダメージも蓄積してきており、整備費用も増加傾向にある。

③ その他

現行車両は3台とも西武バス基準の代替時期を過ぎている。継続使用し経年劣化による致命的な車両故障が連続して複数台発生した場合、予備車での運行にも限度があり、やむを得ず運休の対応になる可能性がある。